

□学会発表：急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術困難例 –“Bail-out-procedure”プラス α による突破

| | |
|-------|--|
| 学会名 | 第 119 回日本外科学会定期学術集会 |
| 会期 | 2019 年 4 月 18 日～2019 年 4 月 20 日 |
| 演題名 | 急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術困難例 –“Bail-out-procedure”プラス α による突破 |
| 研究の対象 | 2010 年 4 月から 2018 年 3 月までに外科で施行した急性胆嚢炎に対して発症後 1 週間以内に施行した腹腔鏡下胆嚢摘出術 218 例 |
| 担当者 | 外科部長 菊池 暢之 |